



高石市高齢者福祉計画・第8期 介護保険事業計画(令和3年～5年度) の策定に向けて

高石市の現状

本市では、令和2年度までは65歳以上人口の増加が続き、その後は、減少に転じるものの、高齢化率はその後も伸び続け、令和7年度には、高齢化率が30.5%になると推計されています。

高齢化の進展に伴い、今後も介護保険給付費の伸びが予想されることから、それに比例する形で介護保険料が上昇することが予想されています。

高石市の高齢者人口と介護保険の推移

	平成12年度		平成30年度		令和7年度 (推計)
高石市人口	62,260人	→	57,747人	→	50,128人
65歳以上人口	9,605人	→	15,742人	→	15,299人
高齢化率	14.90%	→	27.3%	→	30.5%
要介護認定率	11.10%	→	21.93%	→	25.28%
介護保険料	3,069円	→	6,333円	→	8,400円
介護保険給付費 等（地域支援事業含む）	1,480,959千円	→	4,547,899千円	→	6,500,944千円

※令和7年度の保険料については、介護給付費及び65歳以上人口を元に試算。

本市の介護保険の状況と将来推計



(単位:人)

高齢化率・要介護認定率の推移

(単位:%)

(単位:百
万円)

介護保険料・保険給付費の推移

(単位:円)

